



つながり つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和6年3月15日
第35号
江別市教育委員会
総務課・学校教育課

中学校生活について先輩がわかりやすく教えてくれました ～江別第三中学校区入学説明会…生徒会の活躍と体験授業～

2月に入ってから中学校の入学説明会が市内の各中学校で行われました。

第三中学校では、今回、保護者の受付や小学6年生対象の説明を生徒会役員の子どもたちが担当し、さらに、体験授業を組み入れる等、昨年度の実践の改善を図った内容で実施しました。

生徒会役員の「中学校の生活と学習について」の説明では、事前に集約した小学生の質問に対して、先輩としてわかりやすく答える形でプレゼンテーションを行っていました。身近な存在である中学生のお話は、小学生の子どもたちにとっては、とても参考となるものでした。また、中学生にとっては、後輩たちのために自分たちの経験を生かすことができるので、自己有用感や自己肯定感が大いに高まったことと思います。

6年生の子どもたちはその後、3つのグループに分かれて美術科、音楽科、英語科の体験授業を受けました。体験する授業は事前に自分で選択しており、どの子も意欲を持って参加していました。第三中学校区では、中学生が活躍する場面をつくり、複数の体験授業を設定する等、前年度の反省や小学校の要望をもとに内容を充実させています。



入学説明会での校長先生のお話



受付を担当し、小学生に説明をする生徒会の子どもたち



あすなろ学級の体験授業



美術科の体験授業



英語科の体験授業



音楽科の体験授業

卒業式に向けて…思いをこめて 心に残る歌声にするために ～大麻中学校区 音楽科の乗り入れ授業～

2月16日（金）と3月12日（火）に大麻中の音楽科の先生が文京台小の6年生への乗り入れ授業を行いました。文京台小からの依頼で実現したもので、卒業式の式歌「絆」の歌唱の仕方について、子どもたちの指導を行いました。初めに、合唱のよさについてみんなで考える場面があり、子どもたちからは、「みんなで歌うと達成感がある」「心を一つにできる」「友達と一緒に歌うことでハーモニーをつくることができる」等の意見が出されていました。その後、歩いたり、体を動かしたりしながら歌う活動を行っていくと、自然と歌声のボリュームが上がり、笑顔が増えていきました。音楽科の先生の専門的な指導によって、届けたい人を思い浮かべながら素敵な合唱を創り上げていこうとする子どもたちの姿が印象的でした。



文京台小での乗り入れ授業の様子
～体を動かしながら
みんなが笑顔で歌う～

熟議…令和5年度の教育実践を振り返る ～えべつ型コミュニティ・スクールによる学校関係者評価～

1月中旬から市内の小中学校で令和5年度の学校関係者評価が実施されました。「経営方針の重点」「教育課程・学習指導」「生徒指導」「小中一貫教育」等、分野ごとに具体的な評価項目を設定し、学校運営委員の方々から自己評価や改善策の適切さに関わる意見をもらい、評価を受けました。また、たくさんの励ましや労いの言葉もいただきました。各種の意見等については、次年度の学校経営方針等に反映していくこととなります。

～学校運営委員会で行われた熟議での意見(市内25校から抜粋)～

- 地域と連携し、積極的な活動ができているのは地域の活性化につながるのととても良い。また小中一貫教育では、中学生による小学生の学習サポート等、非常に良い取組なので続けてほしい。
- 生徒は校内で会うといつも元気よく挨拶してくれる。学校行事や学習にも積極的に取り組んでいる姿が見られる。これからも生徒一人一人が自己肯定感を持ち、何事にも意欲的に取り組み、充実した中学校生活を送れるよう指導をお願いしたい。
- 小中一貫教育について、今年度から本格実施となった。学校間が離れているが、工夫した連携を進めている。
- 令和6年度学校経営の重点目標の中に、「行動へ」という言葉が入ったことで、小中一貫のサブテーマにもある「失敗を恐れなくて挑戦している」の充実が期待できる。
- 児童の話を見ると、高学年の子が低学年の子とかかわるふれあい班活動は大変効果があると感じた。
- 地域教材を活用して、子どもたちに豊かな体験活動を再び増やしていけるようになることを期待している。



江別太小 学校運営委員会



江陽中学校運営委員の授業参観



大麻東小 学校運営委員会



大麻東中 学校運営委員会